



**子どもの巻**

のぎく組での新しい生活がスタートし、4名の進級園児のお子さん達は、除々にお部屋や先生にも慣れてきています。朝、登園してくると靴を自分のマークの所にたよらし、その後カバンを開けてシール帳にシールを貼リ、手拭きタオルを自分の印(マーク)の所にかけ、カバンを片付けて...と

ゆっくりですが、保育士の見守りの中でしつしつ自分でしていきながら朝の準備をしているお子さん達です。昨日よりも今日、また明日と、自分の出来る事をどんどん増やしていきながら喜びの中でこの2才児の発達を促していけたらと思っています。一歩向ふよろしくお願ひします。

**今月のねらい**

森の中のお話を聞き、イメージをたず、春の自然に角虫のあう中で、園生活や先生への慣れ、やさしい心や思いやりを育てよう。

**今年一歩向ふ森の広場で、うさぎさん、リスさん、ライオンさんになつてあそぼう!!**

のぎく組では「森の中のお話たち」という脚本を幹に一歩向ふあそびでいきます。このお話の世界でうさぎさん、リスさん、ライオンさんになつてあそびをたずけていきます。このお話のテーマは「みんな仲よくあそぼう」です。この時、た、ぱりと回りの大人達の愛情をもら、た お子さん達は、かすごう自分のカゴ何片をしよう、やってみたい!という心が芽生えていきます。この時をとらえて色々な動物さんには、たたかさんあそびます。又、お話の中にライオンさんが出てきますが強い森の王者、何ともやめるライオンさん、えしてやさしい、ばいばいのライオンさんに自分達もなりたいというあこがれの像を抱き、その事に向か、て... ぼくも和毛ライオンさんのように強くやさしくなりたい!という願望をむけて発達を促していきます。色々な靴を体験していく中で3才の第1反抗期の準備期間の発達を促していくわけですねと思ひます。色々な動物さんになつて仲よくあそびながら自立へと向かうお子さんの素晴らしいと御家庭の方々と認めあひ、はげましあひながら大きは自信へとつなげていきたいと思ひ、ています。

**おねがい**

- ・又夫々体づくりを目標に毎日マラソンと乾布まじつをしたいと思いますので乾布まじつ用のタオルを準備して下さい。タオルは名前を書いた中央にハモをつけて下さい。
- ・汚い物を入れるゴミ袋を準備して持てきて下さい。
- ・お登園のシーツは2週間には一度金曜日に持て、帰ります。お洗濯を済ませ2月曜日に持たせて下さい。
- ・持ち物金乙に名前を記入して下さい。お願ひします。